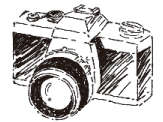


カメラだより

刈谷での出来事を写真付きで紹介します。



ガーデンフェスタ2026

フローラルガーデンよさみ・ミササガパーク (4月17日～19日)



フローラルガーデンよさみでは、色鮮やかな植物や木が植えられた坪庭の展示や、草花の苗や飲食物を楽しめるマルシェ、スタンプラリーなどが行われました。ミササガパークには、荷台を庭に見立てたトラックガーデンをはじめとするフォトスポットが盛りだくさん。シバザクラも見頃を迎え、記念撮影を楽しむ人でにぎわいました。訪れた人たちは、花と緑に囲まれた空間で春のひとときを満喫していました。

笑顔あふれるパークバーベキュー

亀城公園 (5月2日)



初夏を思わせる日差しの中で開催されたパークバーベキュー。この日だけは広場でバーベキューをすることができ、多くの人でにぎわいました。たき火を囲んでおやつを焼いたり、大きなシャボン玉に触れたり、さまざまな催しが行われ、中でも魚のつかみ取り体験は大盛り上がり。体験した子は「初めて魚をつかんだ!」と興奮気味に話し、とった魚はすぐに焼いてもらい、おいしそうにかぶりついていました。

北斎の魅力に迫る!

歴史博物館 (5月2日・3日)



企画展「北斎の『富嶽百景』」ではさまざまなイベントが行っており、連日にぎわいを見せています。連休中には、紙コップに千代紙を貼って富士山の張り子インテリアを作るワークショップを開催。展示を見ながら取り組むクイズラリーにも多くの来場者が挑戦していました。また、館内の各所には刈谷東高校折り紙部が制作した北斎関連の折り紙アートを展示しています。企画展は6月7日(日)まで開催しています。

狙いを定めて1打ずつ

総合運動公園 (5月7日)



ゲートにボールを通過させたり、相手のボールに当ててコートの外にはじき出したりと、それぞれのチームの作戦で得点を競ったゲートボール大会。選手たちは、チームのメンバーと打つ方向や狙うボールを相談し、狙いを定めて真剣な表情でボールを打っていました。ゲートを通過した時や、狙ったボールに当てることができた時に、お互いに声を掛け合いながら、熱い戦いが繰り広げられました。